



三島地区コミュニティだより

道標

第 1 4 2 号

創刊日 昭和63年 6月20日

発行日 平成31年 3月20日

発行責任者 三島地区コミュニティ広報部



◆ 第5回 どんど焼き 開催

1月27日(日)

厳しい寒さの中、三島神社境内で約400名が参加し「どんど焼き」が行われました。



今年三島中学校の生徒がボランティアとして参加し、前日の準備作業から当日の設営、進行、後片付けの手伝いを実行委員と一緒に行いました。

4年前に実行委員会を立ち上げ、地域の先輩方に相談し、初めは「ミニどんど焼き体験会」として、地域の子どもたちに良い思い出を作ってもらい、自分の住む地域を好きになってもらいたいと開催しました。回を重ねるごとに、仲間も増え、地域の先輩方の協力も多くなり、少しずつ「ミニ」や「体験会」という言葉も取れて、地域のお祭りの一つと認識されるようになってきました。これからも、親世代から伝えられたことを子世代に伝えていく事を大切に続けていきたいと思えます。

◆ 地域住民助け合い事業研修会(福祉部)

～ 避難所運営ゲーム体験会

2月24日(日)

避難所運営ゲーム「HUG」とは、災害時の適切な避難所運営について、グループで話し合いながら解決していく体験型学習ゲームです。市社会福祉協議会の協力のもと、全体の進行役として防災士の鈴木兼一氏をお招きし、47名が参加して開催されました。

年齢、家族構成等を記載した避難者に見立てた140枚のカードを次々と読み上げて、避難所を想定した地図上の適切な場所にカードを振り分けていくゲームです。7グループに分かれて慣れない作業にみなさん汗だくになって取り組み、グループ発表では様々な意見が出ました。



◆ ボランティア事業研修会(福祉部)

2月26日(火)

福祉部活動の一環として、福祉施設において入居者の使用するウエス作りと、入居者の傾聴を行うボランティアの皆さん45名が参加し、研修会が開催されました。ボランティアの代表の方から、一年間の感想や反省などを発表していただきました。



今年は、全国적으로ご活躍している地元マジシャンのチャーリー篠塚氏をお招きして、華麗なテーブルマジックと素晴らしいエレキギター演奏をご披露いただきました。ユーモアあふれる話芸をまじえた楽しいマジックでは、参加者から驚きの声と爆笑の渦が巻き起こりました。

ボランティアの皆さんには、今後とも末永くご活躍をいただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

第34回 凧揚げ大会

1月19日(土)

三島小学校 PTA、三子連主催の恒例の凧揚げ大会が三島体育センターグラウンドで行われました。

冬晴の元、多くの人たちが集まるとともに、昔ながらの凧や洋凧が59枚と6年生各クラスの連凧が揃い、それぞれお気に入りの凧を揚げて、冬の1日を楽しく過ごしました。



恒例の大凧揚げでは、「新」「夢」「進」の三枚の凧揚げに子供たちが挑戦しました。よい風に恵まれず悪戦苦闘しましたが、懸命に走る子供たちの姿に感動させられました。

大凧に書かれた「夢」のように、それぞれの夢に向かって元気に進んでいてもらいたいものです。

◇◇ 「文房具」寄付のお願い ◇◇

現在、まだまだ使用できる文房具(定規、鉛筆、シャープペン、消しゴム、下敷きなど)を集めています。集まった物品は那須塩原市社会福祉協議会を通じて、市在住の支援を必要としている子どもたちに届けています。

三島公民館に直接お持ちください。皆さまのご協力をよろしくお願い致します。





～ 田んぼの学校 (しめ飾り作り) ～



12月16日(日)、年度最後の恒例行事「しめ飾り作り」を三島公民館にて実施しました。親子で協力して26個の大きくて綺麗なしめ飾りが出来上がりました。



◆ コミュニティ「そば打ち講習会」

12月16日(日)

三島公民館の調理室で年末恒例の「そば打ち講習会」を開催しました。

参加者12名が、講師の富山さん、花井さんの指導のもと、1時間半ほどで美味しそうな手打ちそばを作り上げました。



「古布」寄付のお願い



福祉部では、ボランティア事業として介護福祉施設で「ウエス作り」を行っています。

「ウエス」は、ご家庭で不要になったタオルやシーツ、Tシャツなど吸水性の良い綿製が好まれます。現在このような古着が不足しており、随時受け付けをしていますので、皆様のご協力をお願いいたします。

～ 三島公民館に直接お持ちください ～



～地域だより～



▼ **東赤田**：恒例の新年交流会

1月6日(日)



公民館で新年交流会を開催しました。玄関前で餅つきが始まると、集まった大勢の人から掛け声が飛び、子供たちも順番に並んで餅つき体験を楽しみました。また「ガラ撒き」では大人も



子供も大きな袋を持ち、夢中になってお菓子や餅などを拾いました。つきたての餅やけんちん汁を頂きながら交流を深めることができました。

▼ **南郷屋**： 繭玉づくり

1月12日(土)



参加者61名で上新粉(米粉)を丸めて作った赤・青・黄・緑・白と色とりどりの団子をミズキの枝に刺して繭玉の完成。「餅花」の一種です。参加者全員の協力により手際よく、見事な出来栄でした。その後、後藤悟さん

の「どんど焼き」「繭玉」等小正月行事の謂(いわれ)のお話を聞き、その後会食(お雑煮)。けんちん風の味付けでお代わりが続出。日本のお正月の食文化と小正月行事を楽しむことができました。

▼ **東三島**： いきいき百歳体操&合唱練習 **2月6日(水)**

毎週水曜日に50名前後の方が参加し「百歳体操」を行っています。参加者から「歌を歌いたい」との意見があり、今では体操前に皆さん楽譜を持って勢ぞろいし、浅野さんのピアノ演奏に合わせて合唱練習を続けています。現在の練習曲は「那須塩原市の歌」と「栃木県民の歌」。

ゆくゆくは三島ホールで練習の成果を発表したいとの目標に向け、大きな声を出し、体操で体を鍛える元気モリモリの皆さんです。



編集後記 「平成」はあとひと月余りで幕を閉じ、5月1日から新元号になります。最近「平成最後の～」と言うフレーズをよく耳にしますが、今回の道標が「平成最後の道標」になります。私自身も広報部員としての任期が終わり、道標に携わることが今回で最後になります。今まで道標発行に関わっていただいた全ての方々に心より感謝申し上げます。(M.S)